

令和5年度 第1回会議の振り返りから

我がまち支えあいプロジェクト (第13回)

東習志野高齢者相談センター

2023.10.18

前回までのおさらい

抽出した地域課題（第11回）

【選定した困りごと】

移動手段（1、2グループともに）

【具体策】

- コミュニティバスにかわる送迎サービス（1グループ）
- ベンチ設置（2グループ）

【もたらすメリット（良い効果）】

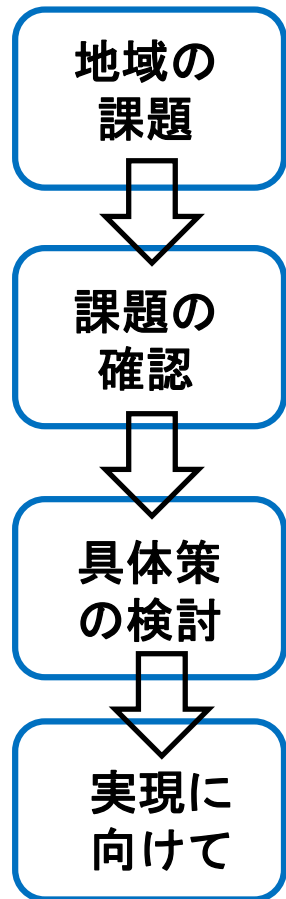
- 生活範囲が広がる、出来なかったことができる（1グループ）
- 移動負担の軽減、地域の交流、事故（怪我）防止（2グループ）

【全体で取り組む地域課題及び具体策】

- 移動手段（ベンチ設置・コミュニティバスにかわる送迎サービスの実施）

今後の活動に向けて

【これまでの話し合いの流れ】



- 様々な理由で公共交通機関の利用が難しい方が増えてきた。
- 移動手段の確保が必要
- ベンチの設置
- コミュニティバスにかわる送迎サービス
- 移動・外出支援について知識を深める
- 他圏域の事例を知る



今後の活動に向けて

【他圏域の事例からわかる問題点】

例えば…

○有償の運送サービス



道路運送法による、許可または登録が必要
車両の用意等…

○ベンチの設置



公道の場合、道路占有許可が必要
警察にも道路使用許可の申請

他にも、法律・保障・費用など様々な壁が…。
専門的な知識を深める必要がある。



今後の活動に向けて

【問題点】

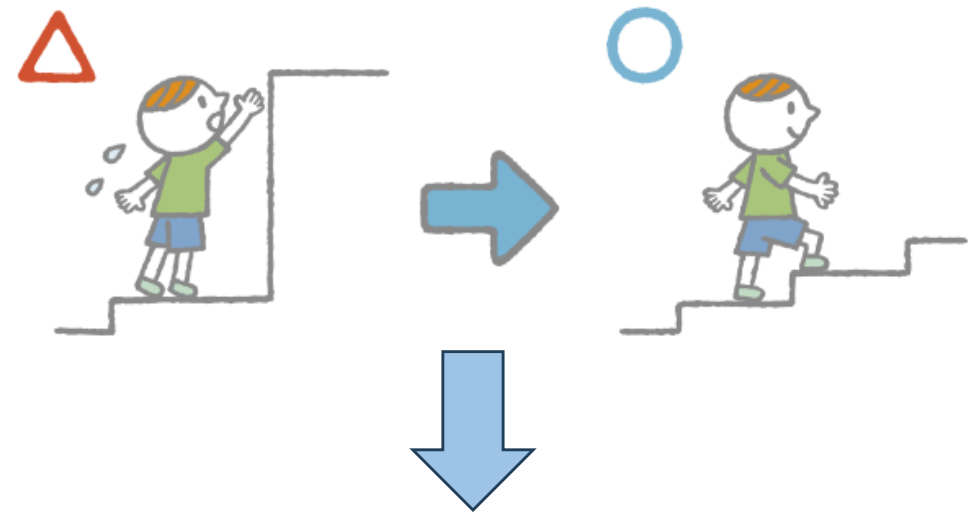
移動支援・外出支援の実現は、**年単位**での時間がかかる課題。
では、どうするか？



【スモールステップ！】

今、自分達で出来ることは、
何か？

行動できることから始めて、
まず**1つ結果**を出そう！



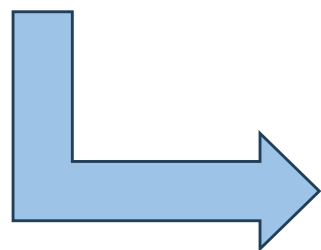
目標達成！

今後の活動に向けて(提案)

まずは、気兼ねなく休める場所を見つけることからはじめてみませんか？



誰もがふらっと寄れて、休める場があれば、外出したい人が気兼ねなく出かけられるようになるかもしれません。



休憩的なスペースを見つけることによって、「移動・外出支援」の小さな一歩につながるのでは。

今後の活動に向けて(提案)

【グループワーク】

地域で休憩（ちょっとお休み）できそうなスペースとして、
どのような場所が挙げられるか、話し合ってみてください。



	場所	住所	良い点	対応に工夫が 必要な点
例)	ブレーメン習志野 敷地内	東習志野2丁目	元から地域に開か れた場所である。	目立たない場所にあ る。

グループ内でまとめた後、発表していただきます。